

JMITU北部地域支部
ホームページ
http://jmitu-t-hokubu.org/
メール jmitu.hokubu@gmail.com



北部地域支部機関紙 第253号
2023年 9月10日(日曜日)
JMITU (日本金属製造情報通信労組)
東京地方本部 北部地域支部

第22回定期大会 4年ぶりのリアル開催



第22回定期大会の様子

コロナ禍で定期大会が第18回以来、文書開催となっていました。一堂に会して開催となりました。来賓に、北部地協の菊池議長。板橋区労連、文京労連から各副議長にお願いいただき、本部をはじめ2件のメッセージが寄せられました。招集組合員39名中、18名参加・委任状15名で大会は成立し、大会議案は全て全員一致で可決され、新執行部に刀根副委員長、泉執行委員が新たに選出されました。

執行委員長挨拶

委員長に再任され、新たな一年がスタートしました。



2024年度は新型コロナウイルスの感染症法上5類に移行され、私たちの生活は戻りつつありますが、ガソリン価格の高騰や様々な食品の値上がりで私たちの生活に大打撃を与えています。

岸田首相は、

ロシアによるウクライナの軍事侵略や、北朝鮮のミサイルの脅威に乘じて、昨年末に防衛予算を5年間で43兆円も費やす閣議決定をし、憲法9条を改悪、岸田大軍拡、益々戦争をする国づくりが鮮明

なってきました。この危険な大軍拡はなんとしても阻止し無ければなりません。

今、国民が求めているのは、大軍拡ではなく、コロナ禍で疲弊し、相次ぐ物価高騰で苦しむ国民生活への支援や中小企業に支援に回すべきではないでしょうか。

また、私たちを取り巻く労働環境は、益々改悪されようとしています。財界と岸田政権は「解雇無効時の金銭解決」、「限定社員普及のための法整備」、「ジョブ型雇用の普及」、「裁量労働制の規制緩和」、「無期転換ルールの見直し」、「シフト制労働契約の普及」など、私たちが、この労働法制の改悪をなんとしても阻止しなければなりません。2024年度も、この二

方面のたたかいは重要な課題と位置づけています。そして、組合員からの紹介・つながりを生かした労働相談を重視するとともに、地域労連、議員、弁護士事務所、民主団体と連携・協力関係をつくり、労働相談者の紹介などで、三桁の強靱な組織作りと信頼される地域支部目指し、運動を進めます。皆さんのご協力をお願いいたします。

新副委員長となり



職種に携わる人達と顔を合わせられるのは、地域支部の大きな強みであり、大変多くの事を学ばせて頂きました。当支部においても、自分の様に物流に長年携わる人、警備業、施設管理業、不動産、医療従事者、設計士、様々な業種の中にあり、互いに学べるのは、どんな大きな企業内組合にもない、大きなメリットであります。

この度副委員長の重責を担う事となり、改めてご挨拶を申し上げます。我々地域支部は、企業内の組合支部と比べれば、小さな組織かもしれませんが、

しかし、非常に多彩な



今月の組合員集合日は、9月24日(日)午前9時30分より本部3F会議室で行います。

労働問題の解決

前の会社の未消化有給と 離職票問題

Iさん(女性・50歳)は、都内のクリーニング会社で5年近く無期雇用で勤務。今年の4月下旬に突然、仕事が全く変わらないうちに別の会社名の「3ヶ月間の有期雇用・契約満了7月21日の契約書」を渡されました。働き続けるために「契約書」にサインしましたが不安になり、元JMITU組合員の知人の紹介で組合に加入しました。

問題は、①Iさんが永く働いてきたA社の退社理由と有給休暇残7.5日を取得できなかったこと、②A社の給与天引の雇用保険料は納付済みか、③新しいB社の契約書の満了7月21日で契約更新が無かった場合、ハローワークの「失業給付」は7日間の待機で受給開始なり180日間の受給期間となるか、④B社から「離職票」が自宅に郵送されてくるのか?などが予想された。

会社は「要求書」を提出し団体交渉を行う一方、Iさんと組合役員がハローワークと労基署に行き、解決にあたりました。①有休7.5日分の給与相当額の支払い実現、②A社は保険料納付済み確認、③B社に督促し「離職票」自宅郵送実現、④8月31日Iさんに支部役員が同行し「自己都合退職でない」ことを確認し「離職票」提出完了。

9月下旬に第1回給付がされることになった。

定期大会後の懇親会

第22回定期大会を終えて、4年ぶりの懇親会が、北部地協議長を含めて来賓3名が参加する総勢16名で盛大に行われました。

第21回大会の時も、コロナが落ちてきてきているように感じられ、対面式の大会が行われるかと思いましたが、その後、コロナが勢いを増してきて、結局大会は、書面形式で行われ、懇親

会も中止になり、待ちに待った今回の懇親会でした。一次会、二次会と盛大に行われ、大いに盛り上がった懇親会でした。

のんびりには、夢のような時間でした



大会後懇親会の様子

2024年度新役員

委員長	長	和崎	幹夫	080-9985-7628
副委員長	長	岡本	俊夫	090-2918-6129
副委員長	長	刀根	安広	090-6347-3344
書記	長	林	昌宏	080-1058-4120
執行委員	長	小原	繁雄	090-1502-3921
執行委員	長	三宮	貞文	080-6586-7482
特別執行委員	長	岡崎	巖	090-7908-6337
特別執行委員	長	吉田	寿一	080-5641-8679
特別執行委員	長	舛谷	光昭	090-8085-8721
特別執行委員	長	市村	義和	080-3512-3921
特別執行委員	長	岡山	次男	090-9683-8072
会計監査				
会計監査				

執行委員連絡先

委員長	和崎	幹夫	080-9985-7628
副委員長	岡本	俊夫	090-2918-6129
副委員長	刀根	安広	090-6347-3344
書記	林	昌宏	080-1058-4120
執行委員	小原	繁雄	090-1502-3921
執行委員	三宮	貞文	080-6586-7482
特別執行委員	岡崎	巖	090-7908-6337
特別執行委員	吉田	寿一	080-5641-8679
特別執行委員	舛谷	光昭	090-8085-8721
特別執行委員	市村	義和	080-3512-3921
特別執行委員	岡山	次男	090-9683-8072



小さな掛金 大きな保障

火災共済

月額1,500円
(木造300口)

住宅は最高
3,000万円
保障

月額750円
(木造150口)

家財は最高
1,500万円
保障

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ

今後の日程

- 9月12日(火)07:30~:工業団地向け早朝宣伝(森林公園駅)
- 18:00~:入間地労連幹事会
- 13日(水)12:20~:第293回金属反合共同行動
- 16:00~:オリジン本社前抗議行動
- 20日(水)秋闘統一要求日
- 24日(日)09:30~:第1回組合員集合日(本部3F会議室)
- 13:00~:街頭無料労働相談会(池袋ビックカメラ交差点)
- 27日(水)秋闘回答確約交渉
- 30日(土)~10月1日(日)リーダー養成講座(ニューウェルシティ湯河原)
- 10月4日(水)秋闘回答指定日
- 5日(木)18:40~:地協第3回幹事会(ニッカン事務所)
- 10日(火)07:00~:工業団地向け早朝宣伝(川越駅西口)
- 19日(木)金属反合共同行動/JMITU中央行動
- 22日(日)09:30~:第2回組合員集合日(本部3F会議室)
- 13:00~:街頭無料労働相談会(池袋東口)